

令和2年度地域支援コーディネーター意見交換会

【第1回:令和2年7月10日(金)】 各地区の活動の成果と今年度の取り組みについて話し合いました!

開催内容

令和2年度の意見交換会は、コーディネーターの役割である資源開発に焦点をあて、第1層協議体推進会議と連動させ、実施していくことについて事務局より説明しました。

また、各コーディネーターより活動の成果と今年度の取り組みについて報告いただき、意見交換を行いました。

各地区のこれまでの主な活動成果

【高倉】有償ボランティア「助け愛サポーターズ」を立ち上げて生活支援を行っている。

【清滝】地区公民館内に住民が自由に集えるフリースペースを設置。

【池月】家事身辺一体型の移動支援(付き添い)を実施。

【岩出山】暮らしの情報をまとめた冊子を作成。

【鳴子】協議体の設立に向けて関係機関と協議。

【第2回:令和2年12月15日(火)】 第1層協議体で出された提案を具現化するために企画を行いました!

開催内容

第1層協議体推進会議で出された「課題解決に向けた活動提案」を基に事務局から4つのテーマを挙げ、もっとも興味関心があるテーマについて企画しプレゼンテーションが行われました。

検討した4つのテーマ

- ・未実施地域を含めたニーズ把握
- ・見守り体制・助け合いの仕組みづくり
- ・交流の場づくり
- ・企業との資源開発

出された主な意見

- ・ニーズ把握をすることが目的ではなく、課題解決に向けて展開していくことが必要。
- ・地域だけでは、人材不足もあり解決できないため民間企業と連携した「買い物・見守り支援(企業マッチング)」を実施したい。



主な参加者

- ・第2層地域支援コーディネーター
- ・大崎市内地域包括支援センター
- ・株式会社セブニーレブン・ジャパン
- ・日本郵便株式会社
- ・未来産業創造おおさき